



かがやく麻生中★



令和8年6月24日発行
(第80号)100号まで残20
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3

自分の思いや考えをよりよく表現し課題解決できる(語り場 学び場 麻生中)

～総体スタート～

6月23日、令和8年度県民総合体育大会中学校大会(県東地区大会)がスタートしました。

大会初日の剣道部、ソフトテニス部の生徒は、これまでの練習の成果を精一杯に発揮しようと頑張りました。競技中の最後まであきらめず戦い抜く姿勢、気持ちを鼓舞する声、組織的応援・声援、対戦相手へのリスペクト等、素晴らしい活躍ぶりでした。

また、剣道競技の部では、たいへん困難な状況下においても、自らを鼓舞し臆することなく前を向き最後まであきらめず戦い抜く生徒の姿に心をうたれました。

ソフトテニス競技の部では、1球1球を大切に、最後まで白球を追いかける姿、ペア同士の円滑なコミュニケーションによる、修正と調整、リカバリー技術・能力には驚かされました。

他の競技においても今後、白熱した試合展開が予想されます。麻生中生らしく、戦い抜いてくれることを願っています。

ファイト 麻生中生👊 がんばれ麻生中生👊 剣道部・ソフトテニス部に続け麻生中生👊



剣道部	団体戦男子:県大会出場(優勝)
	個人戦女子:県大会出場(二位 三位 七位 八位)
ソフトテニス部	団体戦:県大会出場(準優勝)

～令和8年度前期生徒会役員選挙～

6月17日 各学級より選挙管理委員が選出され、委員長副委員長が決まりました。

6月22日 立候補受付が開始され、6月29日が立候補者受付が終了します。

7月 7日 討論会リハーサルを行います。

7月13日 討論会を行います。

立候補するということはたいへん勇気が必要となり、討論会では、足がすくみ、地に足がつかないような状況も考えられます。また、結果発表の際は、心臓のドキドキがとまらなくなることも考えられます。

立候補するか否かを決めるときも、きっと悩むことかと思えます。立候補しなくとも、立候補について少しでも考えられたのなら、素晴らしいと思います。もし、立候補を決めたのなら、きっと、誰しもが経験できない景色、自分自身に出会うかもしれません。

「チャンス、チャレンジ、チェンジ(Chance, Challenge, Change)・・・3C」

「チャンス」は誰もが得られる均等な機会です。「チャレンジ」は、挑戦です。

立候補について考えることだけでも「チャレンジ」です。

チェレンジした先の「チェンジ」は個々人の自己変革です。「学校をよりよくしたい、生徒の生徒による生徒のための活動をしてみたい」と思った生徒は、立候補について一考するだけでも価値ある行動です。

～英語プレゼンテーションフォーラムに向けて～

7月15日に麻生公民館において実施されます「英語プレゼンテーションフォーラム」に向けて、5名の麻生中学校代表生徒が練習に取り組んでいます。令和8年度英語プレゼンテーションフォーラムの目的は、「グローバルな視野をもち、英語で自分の意見を発信し、他者と協働しながら課題を解決していくことができる人財を育成すること」です。今年度のテーマは「茨城の魅力アッププロジェクト～こんな茨城にしたい、住みたい、なってほしい～」です。英語プレゼンテーションフォーラムは2校での対戦形式となります。競技内容は、5分以内で英語によるプレゼンテーションを行います。その後、やり取りのための準備の時間(1分間)をとります。そして最後に、4分間でその発表内容について、リスナー側のグループと英語での交流(シェアリングタイム)を行います。審査の観点、テーマに沿ったプレゼンテーションの独自性や提案性、英語表現の流ちょうさ、正確さ、英語による協働的発表、英語によるやりとり等です。5名の生徒はプレゼンテーションの資料作成、英語によるコミュニケーション能力の向上に向けて、計画的継続的に練習に取り組んでいます。自分たちの可能性や強み、麻生中生ならではのよさを生かし、大会に臨んでほしいです。 You can do it, Aso Junior High School students!👊